

信金中央金庫グループSDGs宣言

信金中央金庫グループ（以下「信金中金グループ」と略称します。）は、信用金庫の中央金融機関を核とするグループとして、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、協同組織の理念に則り、「地域」、「人々」および「環境」の3つを重要なテーマとし、全国の信用金庫とともに、持続可能な社会の実現に向けた活動に取り組んでまいります。

1. 地域の持続的繁栄

人口減少や少子高齢化の進展、中小企業の減少、それらに伴う地域の持続可能性の低下が我が国における重要な課題となっています。信用金庫は、中小企業および地域住民のニーズや課題に応じ、融資等の金融サービスまたは各種の課題解決手段等の提供を行うことで、中小企業の成長や地域の活性化に貢献してきており、その役割は、地域の持続可能性を高めるうえで、これまで以上に重要になっています。

信金中金グループは、地域を支える信用金庫とその事業基盤である中小企業の持続可能性を高めるとともに、地域活性化支援への取組みを推進することで、地域社会の持続的な繁栄に貢献します。

2. あらゆる人々の幸福

今後、我が国では、本格的な長寿社会の到来が予想されており、信用金庫においては、「人生100年時代」を見据えた個人の資産形成のサポートやシニア世代に対する金融とデジタルのリテラシー強化等の金融包摂にかかる取組みがより一層重要になるものと考えます。

また、信用金庫は、地域社会発展のための重要な担い手として、地域の子どもたちを支援することが期待されています。

信金中金グループは、信用金庫とともに地域のシニア世代、子どもたち、そしてあらゆる人々の幸福のための活動に取り組み、「誰一人取り残さない」多様性と包摂性のある社会の実現に貢献します。特に、我が国の将来を担う子どもたちを、金融分野にとどまらず、幅広く支援します。

3. 地球環境の保全

気候変動や生物多様性の危機等の環境問題は人類共通の最重要課題であり、信金中金グループは社会の一員として、自らの業務等を通じ、その解決に向けて積極的に取り組んでいく必要があると考えています。

信金中金グループは、事業活動における環境への負荷を低減することに努め、また、グローバルに投融資を行っている金融グループとして、環境問題に配慮した投融資を推進することで、地球環境の保全に貢献します。

注) 本宣言の対象となるグループ会社：信金中央金庫、しんきん証券(株)、信金インターナショナル(株)、しんきん地域創生ネットワーク(株)、信金シンガポール(株)、信金ギャランティ(株)、しんきんアセットマネジメント投信(株)、信金キャピタル(株)、(株)しんきん情報システムセンター、信金中金ビジネス(株)

(2023年10月26日制定)